

記入例

作成した年月日を記入してください。

返還猶予願

様式 55号 - 1

公益財団法人 大阪府育英会理事長 様

2019年 00月 00日

私は、公益財団法人大阪府育英会から貸
より、別紙証明書を添えて返還の猶予を願

決定番号を記入してください。

不明の場合は、育英会にお問い合わせください。

2口の借入がある場合、2段目を使用してください。

※必ず決定番号を記入してください。

決定番号	学別	採用年度			番号			
	2	1	6	9	9	9	9	9
	2	1	7	7	7	7	7	7

※借用人本人が自署してください。

認印OKです。

フリガナ	ショウガク	タロウ	自宅TEL	06-XXXX-XXXX
借用人氏名 (本人)	奨学	太郎	携帯TEL	090-△△△△-△△△△
	平成12年 6月 4日生			
住所	〒534-□□□□ 大阪市都島区○○町○番○○号			

1 返還猶予の理由

(該当理由の番号に○をしてください。)

願い出の理由	願い出に必要な証明書等	証明書発行者
1 災害(火災・風水害等)	罹(り)災証明書等	市区町村長、消防署長
2 傷病	診断書等(就労困難との記載があること)	医師等
3 生活保護受給中	生活保護受給証	
4 学校進学準備中	進学準備中を証する書類	
5 各種学校	在学証明書(修業)	
6 大学の通信教育 (放送大学全科目履修生等)	課税証明書等と在学証明書	市区町村長・在学学校長
7 研究生・聴講生	課税証明書等と在学証明書	市区町村長・在学学校長
8 留学	在学証明書(留学期間6ヵ月以上) ※日本語訳を添付	在学学校長
9 非課税	非課税を証する書類	市区町村長
⑩ 失業中	雇用保険受給資格者証又は、離職証明書等	公共職業安定所 (ハローワーク) 長等
11 その他	返還猶予事由を証するに足る証明書等	大阪府育英会にお問い合わせください。

該当理由の番号に○をして、必要な証明書等を添付して申請してください。

裏面「理由書」に現在の状況等返還猶予を申請する理由を記入してください。

※返還猶予願及び証明書等の提出がないとき又は、裏面に状況等の記入がないときは、返還を猶予することができない場合があります。

2 返還猶予の期間

返還猶予を承認した年度の4月～3月までの期間(1年度)

返還猶予期間は年度ごと(4月～3月)になっており、さらに猶予期間の延長を希望する場合は、翌年度の4月以降に再度願い出が必要です。(通算で5年を限度とする。)

裏面に状況を記入していただく理由書と、注意事項があります。▶▶▶

大阪府育英会 使用欄

--	--	--	--	--

記入例

願い出をするにあたり、その理由を、下記に詳しく記入してください。

家族状況、生活状況、収入状況等

〔記入欄〕

例

●●(株)に勤務しておりましたが、不況のためリストラにあい、勤務先を退職したため収入がなくなった。貯金もほとんどなく、失業手当で生活している状況。

今年中には就職して、通常毎月月賦金額で返還したいと思っている。

妻(パート月収〇万円)、子供2人(中学1年、小学5年)

注意事項

- 本会が返還の猶予を承認するまでは、返還金の請求(口座振替請求・払込用紙での請求)は停止しません。また、猶予承認前に、支払った返還金は返却できません。
- 返還の猶予を承認したときは、借用人及び連帯保証人(連帯借用人)に返還の猶予を承認した通知を送付します。
- 返還の猶予期間中に返還をしたときは、返還未済額に充当され返還期日が順次繰上げとなります。
- 返還猶予期間満了後は、直近の**10月から返還が開始となります。**
返還方法は原則、口座振替による月賦返還です。口座振替に必要な書類等は、返還が開始となる年度に本会から送付します。
- 住所・氏名・電話番号等の変更があったときは、必ず本会に届け出又は連絡してください。